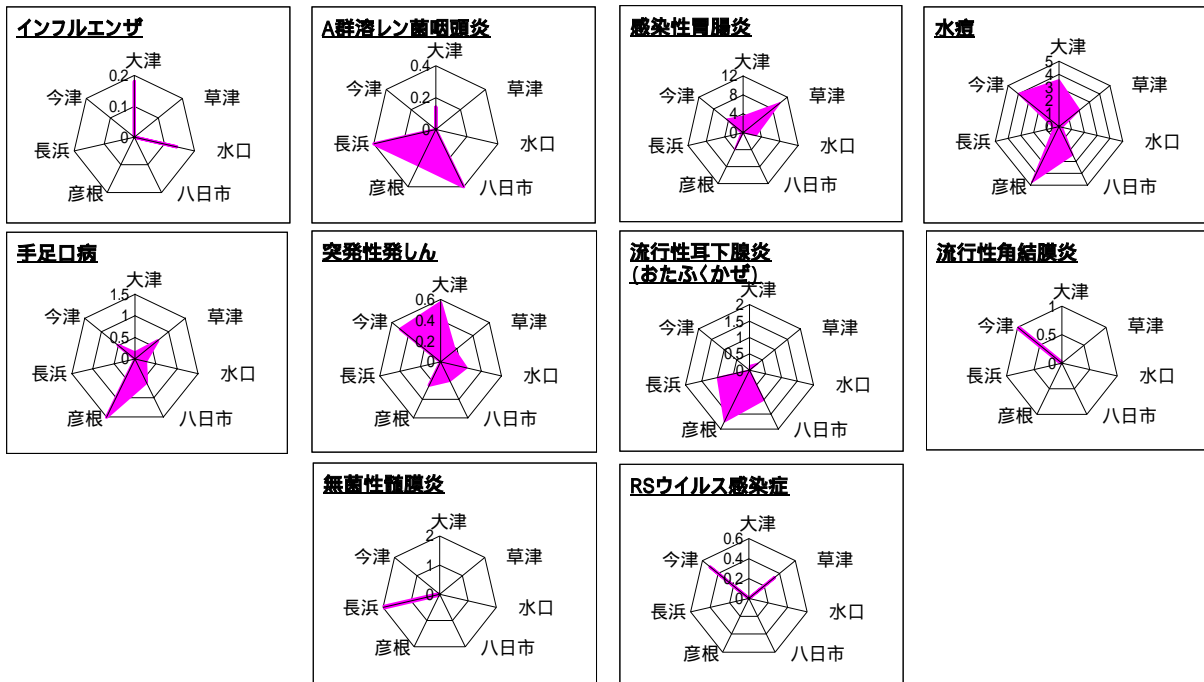


(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第53週、12/27～1/2)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)							
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津
インフルエンザ	0.06	0.18	0	0.14	0	0	0	0
RSウイルス感染症	0.09	0	0.33	0	0	0	0	0.50
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.18	0.14	0	0	0.40	0.25	0.40	0
感染性胃腸炎	3.70	3.43	10.00	2.75	0	4.00	0.40	4.50
水痘	2.39	3.57	2.00	0.25	2.40	4.75	0.40	4.00
手足口病	0.48	0.14	0.67	0.25	0.60	1.50	0	0.50
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	0.27	0.57	0.17	0.25	0.20	0.25	0	0.50
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.61	0.14	0.33	0	1.00	1.75	1.00	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0.14	0	0	0	0	0	0	1.00
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況:

保健所管内別の定点当たり患者数は上記のグラフのとおりです。感染性胃腸炎については大津で激減していますが草津では先週に引き続き多くなっています。流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)については大部分の保健所で減少していますが八日市、彦根および長浜でやや多く発生しています。

また、インフルエンザの発生については大津および水口から報告されており、RSウイルス感染症については草津および今津から報告されています。

- 全数報告感染症 -

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。これを全数報告の感染症といえます。

* 感染症法: 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

- 定点当たり患者数 -

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。

* 疾患により定点数は異なります。

3) 今週のトピックス

滋賀県における全数報告感染症の概要(平成16年第1週～第53週)

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(12月20日～12月26日)の報告数より大幅に減少していますが、水痘については先週より増加している保健所管内がみられます。また、RSウイルス感染症は、県内において今冬になってはじめて報告されています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフを参照)。

RSウイルス感染症については、定点当たり患者数は0.09で、昨年(平成15年第52週)0.45よりかなり少なくなっており、草津および今津保健所管内から報告されています。定点当たり患者数はそれぞれ0.33、0.50となっています。

水痘については、先週の定点当たり患者数2.79よりやや減少し2.39となっていますが、彦根および今津保健所管内においては4.75、4.00とかなり多くなっています。また、草津および八日市保健所管内においても先週より増加しています。

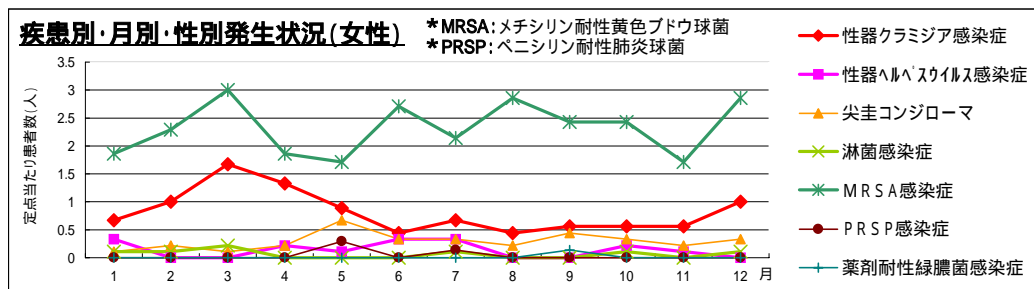
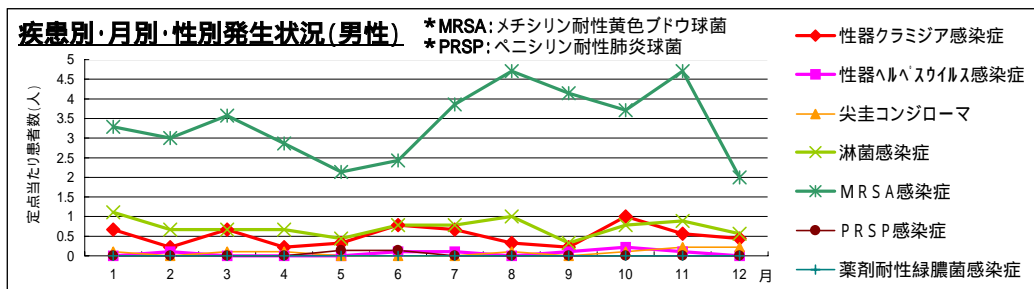
滋賀県における全数報告感染症の概要(平成16年第1～53週)

感染症類型	疾患名	1～50週の累積報告数	51～53週の報告年月日	概要
一類感染症	報告なし	0		
二類感染症	細菌性赤痢	9	報告なし	
	腸チフス	2	報告なし	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	21	報告なし	
四類感染症	E型肝炎	1	報告なし	
	オウム病	1	報告なし	
	デング熱	2	報告なし	
五類感染症	マラリア	2	報告なし	
	アメーバ赤痢	8	報告なし	
	ウイルス性肝炎	5	報告なし	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	報告なし	
	後天性免疫不全症候群	5	H16.12.22	AIDS 推定感染地域:日本国内 推定感染経路:同性間性的接触
	ジアルジア症	2	報告なし	
	梅毒	4	報告なし	
破傷風	2	報告なし		
	急性脳炎	1	報告なし	

4) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成16年1月～12月)

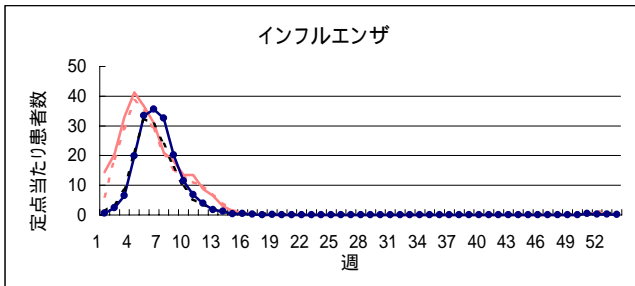
性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況を先月と比較すると、性器クラミジア感染症の定点当たり患者数は増加していますが、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症およびMRSA感染症の定点当たり患者数は減少しています。また、薬剤耐性緑膿菌感染症およびPRSP感染症については報告されていません(詳細については、性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

各疾患の月別・性別発生状況は下記のグラフのとおりです。先月と比較すると、性器クラミジア感染症、淋菌およびMRSA感染症については男性で減少し女性で増加しています。性器ヘルペスウイルス感染症については男性、女性ともに減少しています。また、尖圭コンジローマについては男性で横ばいとなり、女性で増加しています。

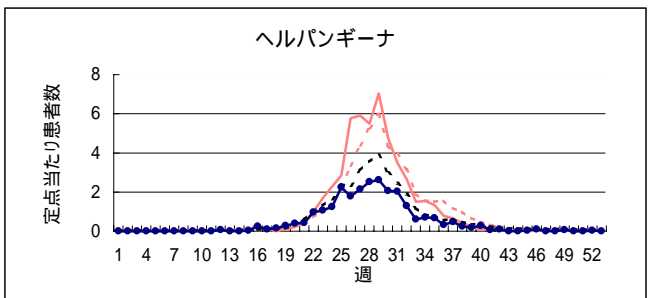
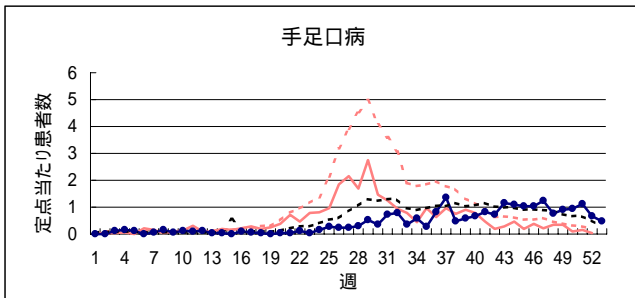
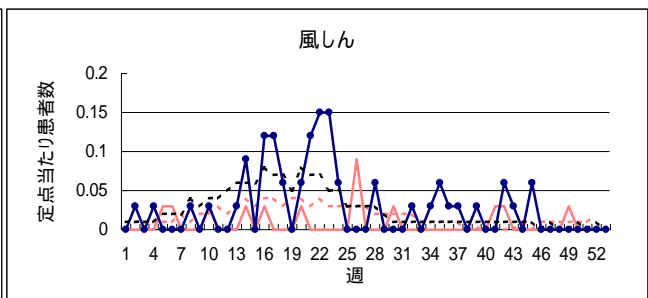
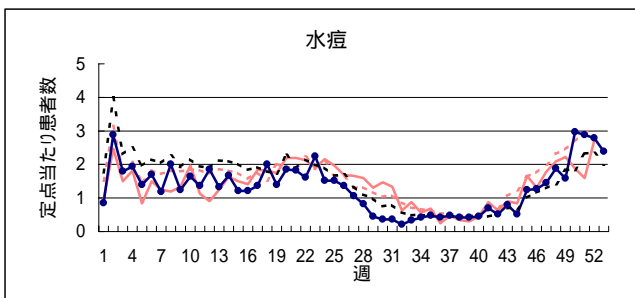
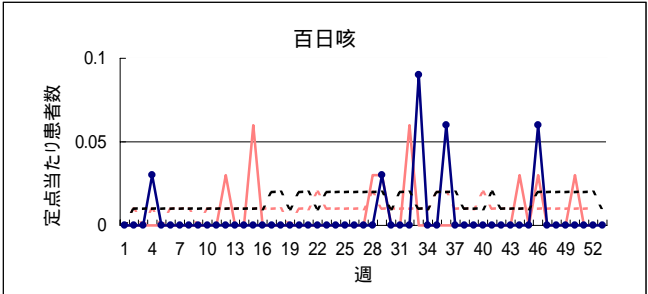
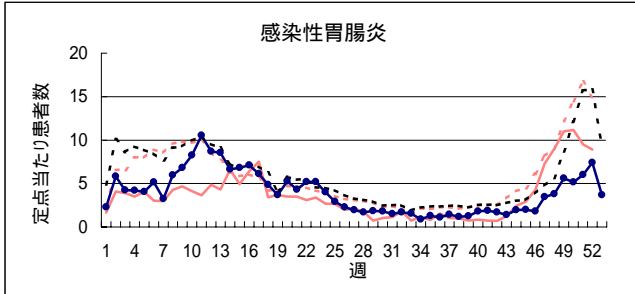
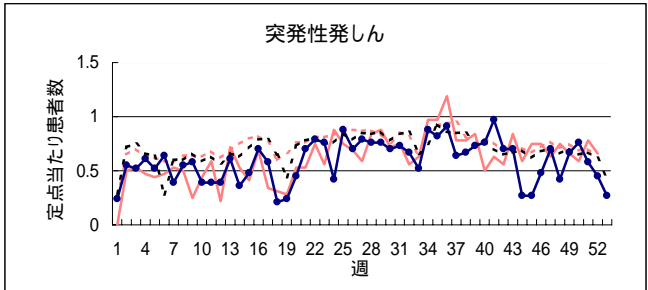
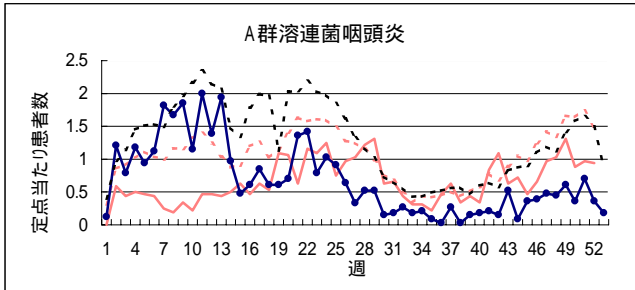
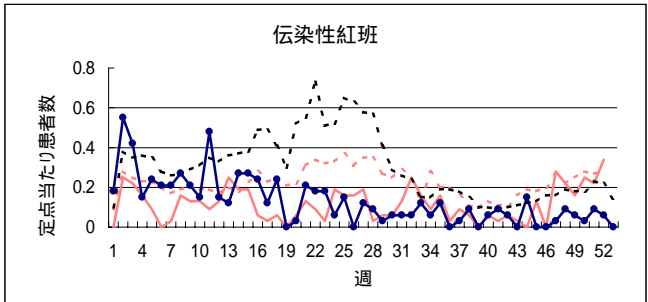
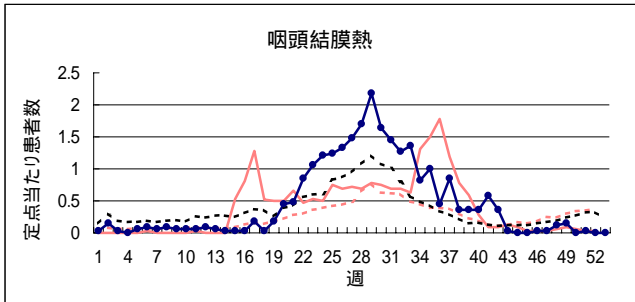


全国集計などの詳細な集計結果は、[国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ](http://idsc.nih.go.jp/index-j.html)(http://idsc.nih.go.jp/index-j.html)において公表されています。

疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第53週、H15.12.29～H17.1.2)

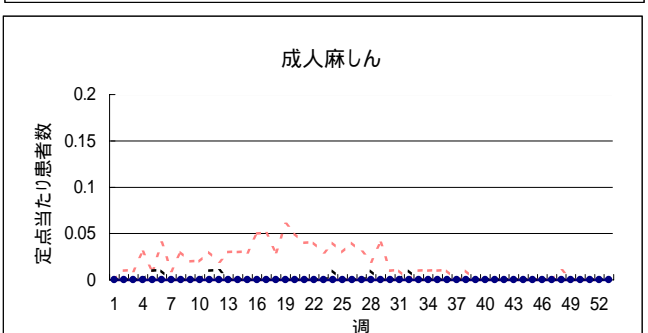
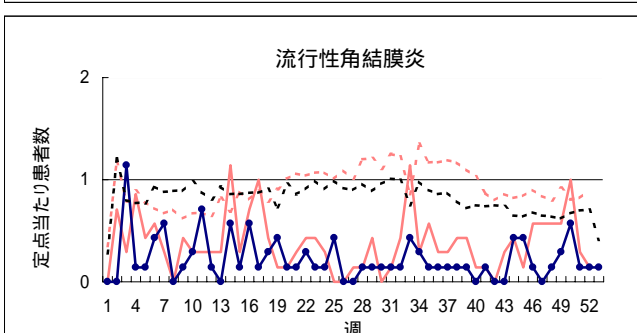
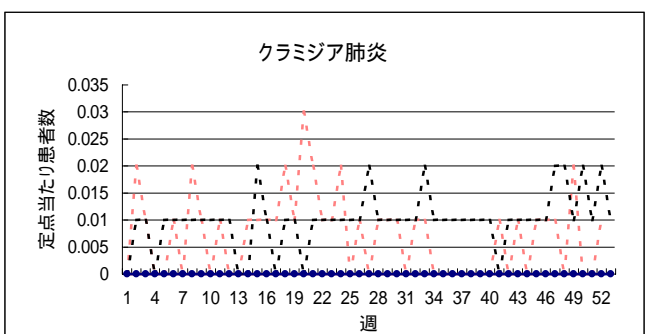
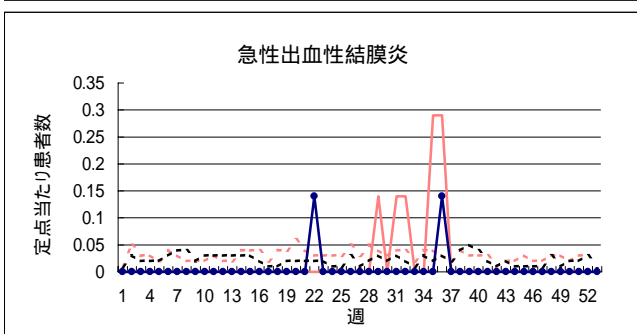
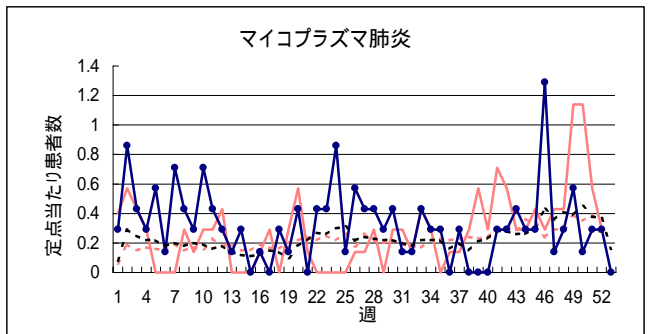
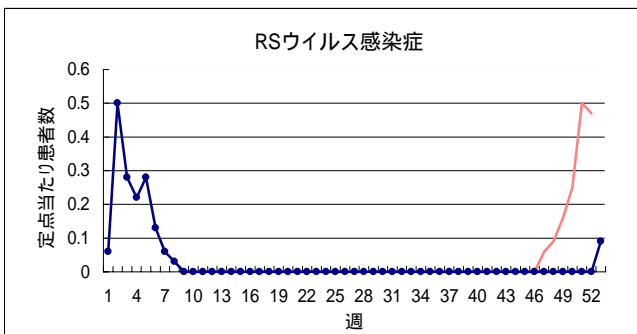
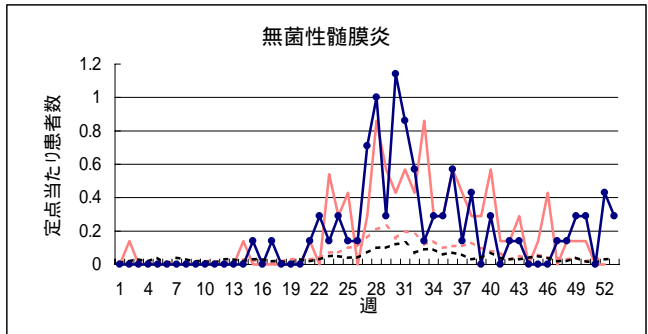
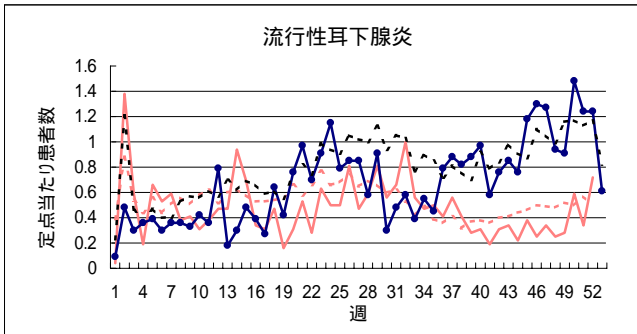
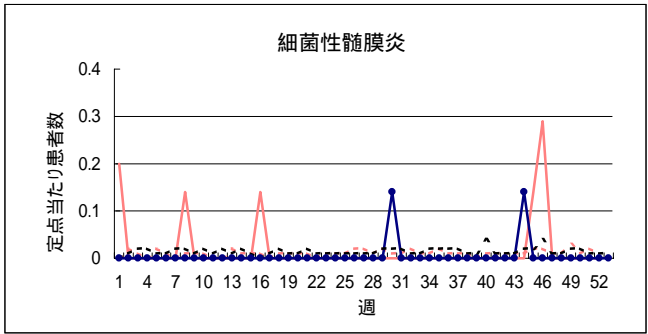
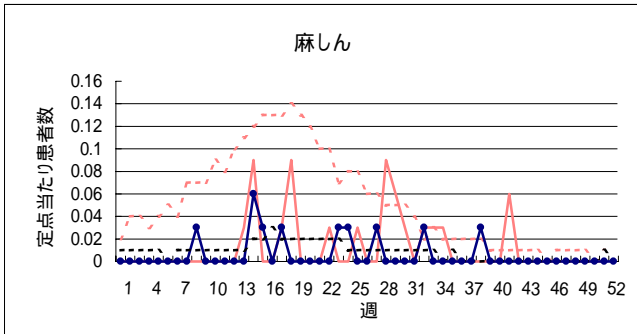


H15 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H16 { 滋賀 (solid blue line)
 全国 (dotted blue line)



疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第53週、H15.12.29～H17.1.2)

H15 〔 滋賀 ———— 全国 〕
 H16 〔 滋賀 ●——● 全国 〕

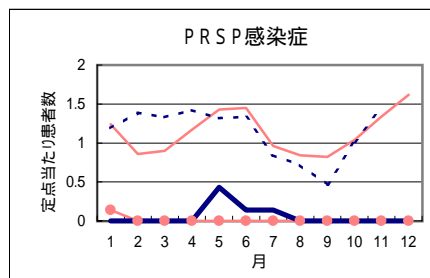
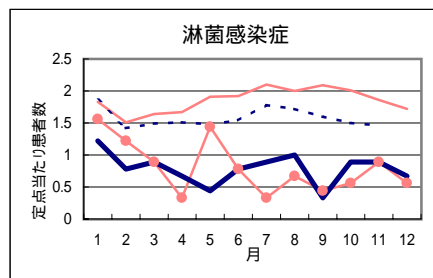
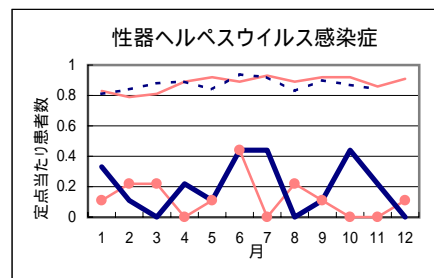
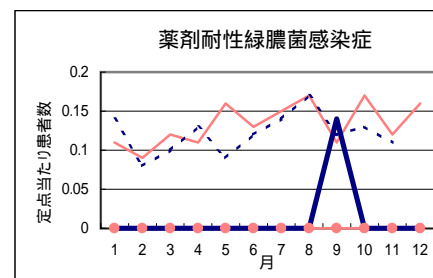
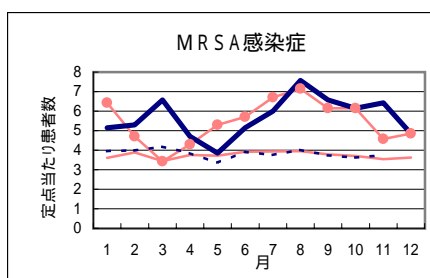
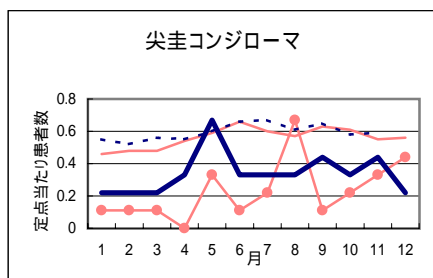
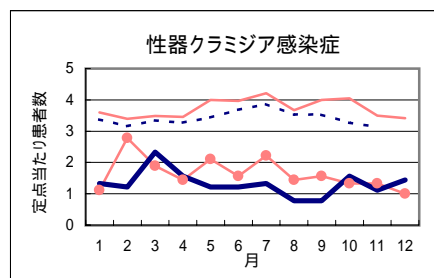


性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

12月報 (集計期間:平成16年1月~12月)

戻る

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	12	11	21	14	11	11	12	7	7	14	10	13	143
	定点当たり	1.33	1.22	2.33	1.56	1.22	1.22	1.33	0.78	0.78	1.56	1.11	1.44	1.32
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3	1	0	2	1	4	4	0	1	4	2	0	22
	定点当たり	0.33	0.11	0	0.22	0.11	0.44	0.44	0	0.11	0.44	0.22	0	0.20
尖圭コンジローマ	罹患数	2	2	2	3	6	3	3	3	4	3	4	2	37
	定点当たり	0.22	0.22	0.22	0.33	0.67	0.33	0.33	0.33	0.44	0.33	0.44	0.22	0.34
淋菌感染症	罹患数	11	7	8	6	4	7	8	9	3	8	8	6	85
	定点当たり	1.22	0.78	0.89	0.67	0.44	0.78	0.89	1.00	0.33	0.89	0.89	0.67	0.79
MRSA感染症	罹患数	36	37	46	33	27	36	42	53	46	43	45	34	478
	定点当たり	5.14	5.29	6.57	4.71	3.86	5.14	6	7.57	6.57	6.14	6.43	4.86	5.69
PRSP感染症	罹患数	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	5
	定点当たり	0	0	0	0	0.43	0.14	0.14	0	0	0	0	0	0.06
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	定点当たり	0	0	0	0	0	0	0	0	0.14	0	0	0	0



H15 { 滋賀 ●●●●●
 { 全国 ————
 H16 { 滋賀 ●●●●●
 { 全国 ————
 MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌